学会賞・論文賞・奨励賞候補の推薦募集

学会賞選考委員会

2018年度の日本図書館情報学会賞，論文賞，奨励賞の候補に関する推薦を下記のとおり，募集いたします。自薦・他薦を問いません。多くの会員からの候補の推薦をお待ちしております。

記

1. 賞の種類

(1) 日本図書館情報学会賞

(2) 日本図書館情報学会論文賞

(3) 日本図書館情報学会奨励賞

2. 選考対象

(1) 日本図書館情報学会賞：本学会の正会員

(2) 日本図書館情報学会論文賞：本学会の正会員・学生会員が筆頭著者である論文

(3) 日本図書館情報学会奨励賞：本学会の正会員・学生会員（若手研究者）

3. 選考対象業績

(1) 日本図書館情報学会賞：正会員によって 2016 年度もしくは 2017 年度（2016.4.1～2018.3.31）に日本語もしくは英語で発表された単著の図書および論文

(2) 日本図書館情報学会論文賞：『日本図書館情報学会誌』第 63 巻第2 号から第64 巻第1 号までに収載された，本学会正会員もしくは学生会員が筆頭著者である論文

(3) 日本図書館情報学会奨励賞

a. 『日本図書館情報学会誌』第63巻第2号から第64巻第1号までに収載された，本学会正会員もしくは学生会員による単著論文

b. その他の研究業績については，本学会正会員により推薦されたもの

4. 選考

学会賞選考委員会において学会賞選考委員会内規に基づき審査し，常任理事会および理事会の承認を得て決定する。

[学会賞選考委員会内規の選考基準の部分の抜粋]

(1) 学会賞選考基準

学会賞の対象となる業績は以下の基準を満たしていること。

1) 単行書として刊行された学術図書もしくは英語の査読付き学術雑誌掲載論文であること。ただし，英語の査読付き学術雑誌論文で，１本のみで対象とすることが難しい場合，同一テーマで刊行された複数の論文を対象とすることもできる。

2) 単著であること

3) 図書館情報学分野を対象とし，一定の学術的体系性をもつ研究成果であること

4) 図書館情報学分野においてオリジナリティのある研究成果であること

(2) 論文賞選考基準

論文賞の対象となる業績は以下の基準を満たしていること。

1) 日本図書館情報学会誌の当該年度 対象の号に掲載された優れた論文であること

2) テーマの設定，提示された成果にオリジナリティがあること

3) 論文の内容，構成，表現について，論文としての完成度が高いこと

(3) 奨励賞選考基準

奨励賞の対象となる業績は以下の基準を満たしていること。

1) 日本図書館情報学会誌の当該年度対象の号に掲載された若手研究者による単著論文であること

2) 研究テーマの設定が明確で，学術的意義があること

3) 研究方法，成果の提示に大きな瑕疵がないこと

4) 今後の研究の発展に期待ができること

5. 授賞

2018年度研究大会時に授賞式を行う。

6. 応募・推薦方法

以下の事項を記載した用紙（所定の書式はないが，A4 判横書きが望ましい）を 7月13日（金）までに必着で郵送ないしは電子メールにて送付すること。なお、推薦者の氏名は非公開とするが，選考過程を報告する際に，推薦理由等については一定程度言及することがあり得る。

a. 著者名

b. 著作名（書名，論題名等）

c. 出版社／収録雑誌名・巻・号・頁

d. 推薦者連絡先（メールアドレス明記）

e. 推薦理由

7. 応募・推薦先

【郵送】〒108-8345　東京都港区三田2-15-45 慶應義塾大学文学部

倉田敬子気付 日本図書館情報学会 学会賞選考委員会

【メール】 senkou@jslis.jp（学会賞選考委員会）